

第1回日野町議会臨時会会議録

平成30年2月16日

開会 9時00分

閉会 10時04分

1. 出席議員（12名）

1番	堀江和博	7番	齋藤光弘
2番	後藤勇樹	9番	富田幸
3番	奥平英雄	10番	高橋涉
4番	山田人志	11番	東正幸
5番	谷成隆	12番	池元法子
6番	中西佳子	14番	杉浦和人

2. 欠席、遅刻、途中退席および早退議員

8番	蒲生行正	(欠席)
13番	對中芳喜	(欠席)

3. 会議録署名議員

4番	山田人志	9番	富田幸
----	------	----	-----

4. 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名（16名）

町長	藤澤直広	教育長	今宿綾子
総務政策主監	池内俊宏	教育次長	高橋正一
総務課長	西河均	企画振興課長	安田尚司
住民課参事	山田敏之	福祉保健課長	池内潔
子ども支援課長	宇田達夫	長寿福祉課参事	山田甚吉
農林課長	藤澤隆	商工観光課長	外池多津彦
建設計画課長	望主昭久	上下水道課長	長岡一郎
生涯学習課長	日永伊久男	会計管理者	福本喜美代

5. 事務のため出席した者の職氏名（2名）

議会事務局長	山添昭男	総務課主査	角浩之
--------	------	-------	-----

6. 議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 〃 2 会期決定について
- 〃 3 議第1号 平成29年度日野町一般会計補正予算（第7号）
- 〃 4 報第1号 専決処分の報告について（工事請負契約の変更について（町道大窪内池線側溝改修工事（第4工区）））

会議の概要

－開会 9時00分－

議長（杉浦和人君） 皆さん、おはようございます。全員ご起立をお願いします。

一同礼。

－起立・礼－

議長（杉浦和人君） ご着席下さい。

これより、本日をもって招集されました平成30年日野町議会第1回臨時会を開会いたします。

ただいまの出席議員は12名であります。なお、8番、蒲生行正議員、13番、對中芳喜議員におかれましては、体調不良のため欠席届が提出されております。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

ここで、町長より招集の挨拶があります。

町長。

町長（藤澤直広君） 皆さん、おはようございます。平成30年第1回臨時議会を開会させていただくにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

立春も過ぎ、暦の上では春を迎えましたが、まだまだ寒さ厳しい日が続いております。本日、臨時議会を招集させていただきましたところ、議員各位のご出席をいただき、まことにありがとうございます。議員の皆様方におかれましては、ますますご壮健にて議員活動にご精励をいただいておりますことに、お喜びを申し上げますとともに敬意を表する次第でございます。

さて、今年の幕あけも新年あいさつ会から始まりました。商工会の皆さんや議員の皆様方など多くの方々に参加をいただき、新たな思いでスタートを切ることができたところでございます。また、1月7日には日野町成人式を挙行し、183名の新成人が式典に出席され、新たな門出をお祝いされました。今年も新成人の皆さんによる実行委員会によって式典を企画運営いただき、すばらしいものとなったところでございます。成人式を契機に、一社会人として人と人とのつながりを大切に、社会に貢献していかれることを期待するとともに、新成人をはじめ若者の未来に希望が持てる社会としなければならないと感じたところでございます。また同日、滋賀県消防協会日野支部の消防出初め式が日野公民館で行われました。式典に続きパレードが行われ、出雲川堤防では祝賀放水も行っていただきました。消防団員の皆さんのきびきびとした行動はとても頼もしく、常日ごろから崇高な使命を持って活動をいただいていることで地域社会が守られていることを再認識し、感謝の気持ちを強くしたところでございます。

さて、国におきましては、1月22日に第196回通常国会が召集され、平成30年度予算などが現在審議されています。政府予算案は過去最大の予算規模で、高齢化を背

景に年金・医療などの社会保障費は歳出全体の3分の1を超えるようになっております。地方交付税は、地方税増収の見込みがあり自治体の自主財源が増えるとして減額された予算案になっており、今後、懸念をするところでございます。また、森友学園問題とかかわって国税庁長官である佐川前財務省理財局長の国会答弁が虚偽答弁として追及され、今日から始まった確定申告にも影響が出るのではと懸念をされているところでもございます。また、憲法改正についても議論をされておりますが、世界に誇る平和憲法は大切にしなければならないものと、このように思っております。

さて、韓国平昌では冬季オリンピックの熱戦が繰り広げられ、日本選手もメダルを獲得するなど活躍をされております。平和の祭典であるオリンピックに北朝鮮も参加をしております。こうした動きが真の緊張緩和につながることを期待するものでございます。

さて、本日の臨時議会に提案する案件は、一般会計補正予算についての議案1件と専決処分報告1件でございます。補正予算につきましては、台風21号に伴う災害復旧事業に伴うものでございます。充分なご審議をいただきまして、適切な採決を賜りますようお願いを申し上げ、開会にあたりのご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

議長（杉浦和人君） 本日の議事日程は、お手元へ印刷配付のとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

本会期の会議録署名議員は、会議規則第118条の規定により、4番、山田人志君、9番、富田 幸君を指名いたします。

日程第2 会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

— 異 議 な し —

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、よって本臨時会の会期は本日1日と決定いたしました。

日程第3 議第1号、平成29年度日野町一般会計補正予算（第7号）を議題とし、町長の提案理由の説明を求めます。また、日程第4 報第1号、専決処分の報告について（工事請負契約の変更について（町道大窪内池線側溝改修工事（第4工区）））をあわせて町長の説明を求めます。

町長。

町長（藤澤直広君） それでは、日程第3 議第1号、平成29年度日野町一般会計補正予算（第7号）。本案につきましては、第1条のとおり日野町一般会計予算総額に、歳入歳出それぞれ600万円を追加し、予算の総額を87億1,268万4,000円とするも

のでございます。今回の補正予算は台風21号に係る災害復旧事業について、事業の進捗状況に合わせて早急に予算化する必要がある経費に対して、所要の予算措置を講じるものでございます。お手元の議第1号、平成29年度日野町一般会計補正予算（第7号）に添付しております歳入歳出補正予算事項別明細書をご覧ください。

8ページの歳入でございますが、第14款・国庫支出金につきましては、台風21号の被災に伴い、災害復旧費国庫補助金の道路橋梁災害復旧事業費補助金を増額補正しております。第21款・町債では、台風21号で被災しました橋梁等の復旧のため、道路橋梁災害復旧事業債を増額補正するものでございます。

10ページからの歳出についてでございますが、第11款・災害復旧費です。台風21号で被災した道路等の復旧経費を増額補正しております。

第2条の繰越明許費につきましては、4ページの第2表 繰越明許費のとおり国庫補助農地災害復旧費（現年）をはじめ2件について翌年度へ繰り越しを行い、予算を執行しようとするものでございます。

第3条の地方債の補正につきましては、5ページの第3表 地方債補正のとおり道路橋梁災害復旧事業債の変更を行うものでございます。

以上、平成29年度一般会計補正予算（第7号）の提案説明とさせていただきます。ご審議のほどよろしくお願いたします。

続きまして、日程第4 報第1号、専決処分の報告について（工事請負契約の変更について（町道大窪内池線側溝改修工事（第4工区））。本件につきましては、地方自治法第180条第1項の規定により、議会において指定されている事項について専決処分したので、同条第2項の規定により報告させていただくものです。

専決処分した事項は、工事請負契約の変更についてで、サタ山善株式会社日野営業所所長、西村泰三と工事請負契約を締結している町道大窪内池線側溝改修工事（第4工区）について、工事内容の変更を行い、請負金額を1億692万1,080円に変更し、平成30年2月7日に変更契約をしたものでございます。よろしくお願いたします。

議長（杉浦和人君） 以上で提案理由の説明を終わります。

ここで暫時休憩いたします。なお、休憩中に議員全員協議会を開催しますので、議員の皆さんは、第2委員会室にお集まりをお願いいたします。

それでは暫時休憩いたします。

－休憩 9時09分－

－再開 9時45分－

議長（杉浦和人君） それでは再開いたします。

休憩前に引き続き、会議を開きます。

日程第3 議第1号、平成29年度日野町一般会計補正予算（第7号）を議題とし、質疑に入ります。また、日程第4 報第1号、専決処分の報告について（工事請負

契約の変更について（町道大窪内池線側溝改修工事（第4工区））についても質疑を許可いたします。

質疑はありませんか。

7番、齋藤光弘君。

7番（齋藤光弘君） それでは、報第1号の専決処分について質問させていただきます。

町道大窪内池線の側溝改良工事事業であります。工事請負の変更ということがあります。その内容について、もう少し詳細にお聞かせ願いたいと思うわけですが、先ほどの説明では、舗装版の層が厚かったということで追加されたということでもあります。厚かったので砕くのにかかる分と、その分また、厚い部分、舗装がここにかかったということかと思うんですけど、その辺のところの詳細、どこなのかというところもお聞かせ願いたいと思います。

それと、工事期間でありますけど、3月20日までということで工事期間になっておりますが、現在のところ、もう既に工事が終えられてるような感じで通行もされている状況であります。どういう状況なのかというところでお聞かせ願いたいと思います。

議長（杉浦和人君） 7番、齋藤光弘君の質問に対する当局の答弁を求めます。

建設計画課長。

建設計画課長（望主昭久君） ただいま報第1号の専決処分について、大窪内池線のことについてご質問をいただきました。

今回の変更につきましては、舗装平積の最終的な精算と舗装版の厚みが想定しているよりか厚かったということでございます。当初は厚さ15センチまでの舗装版の処理ということで計上しておったんですが、現況をはかってみますと、15センチ以上のところが多うございまして、その関係で舗装版の厚みのボリュームが増えたということで、それで全体的に工事の増額をお願いするということになったものでございます。

あと、表層工につきましては、20メートルピッチで地点、地点の測量をしておりますので、あと精算をするということは最終的な平積計算をする中で、少し当初設計の20メートルピッチでしてより細かな数字になってきましたので、そこで最終的に91.4平米、全体的な長さの関係で増えてきたということでございます。

それと、3月20日の工期でございます。現地的には本体工事、側溝を並べる工事と舗装工事にしましてはほぼ終わっておりますが、あともう少し民地側の埋め戻しコンクリートの分について、少しできてない部分がございますので、その分、新しくその民地側の状況等になりまして、現在まだここが終わってないところでございます。それも近々に終わるといふふうに聞いておりますので、3月20日までかか

らずに全体の工事も終わるといふような見込みを立てております。よろしくお願ひ
します。

議長（杉浦和人君） 齋藤君。

7番（齋藤光弘君） いろいろとありがとうございます。工事につきましては一応ほ
とんど終わられてるということで、速やかに事業を終えていただくようお願いし
たいと思います。ありがとうございました。

議長（杉浦和人君） ほかに質疑ありませんか。

3番、奥平英雄君。

3番（奥平英雄君） おはようございます。私の方からも町道大窪内池線側溝改修工
事、第4工区についてなんですけども、前回も私、質問させていただいたと思うん
ですけども、かかる期間、29年6月23日から30年3月20日まで、子どもさんの春
休みに入る前に終わられるんかちょっと分かりませんが、子どもさんの通学
路にもなってます。それと、そのことについていつも警備員の方がちゃんと指示さ
れてるのかどうか。いつも町民の方から、あれどうなったんねという苦情をよく聞
くんですけども、その点をちょっと聞かしていただきたいのと、それと米勇さんの
横の駐車場、それと向かい側の駐車場を利用されてる方がおられると思います。あ
そこらも皆、多分通行止めになると思うんですけども、あの辺の対応もどうされる
んかと、それと今度かかれるのが大窪の今の小川屋さんの十字路から、多分あの
今のスタンド、エネオスでしたか、あそこまでやと思うんですけども、あれは全部
止めるのか、銀行に行かれる方が多々おられるんで、いつも私もあそこ通るん
ですけども、目の前で止めてくれはると、青信号で行こうと思ったときに急に止めて
くれはると止められた方が急ブレーキ踏まれて、事故になりかねない状況が今
までから多々あったもんで、それもちょうといろいろと言われてるんですけども。そ
ういう交通面のことにつきましても、どういふように対応されるのか、ちょっとお聞
かせ願ひたいと思います。よろしくお願ひします。

議長（杉浦和人君） 3番、奥平英雄君の質問に対する当局の答弁を求めます。

建設計画課長。

建設計画課長（望主昭久君） 今ほどの奥平議員さんの方に、通学路の交通のこと
についてと、そして次期工事についてということで、2点ご質問いただきました。

通学路につきましては、当然、あそこが通学路になってますので警備員の方で
対応させていただいてます。今回も本町通りの脇道もたくさんあって、そこを回ら
れる方もおられましたので、そこにつきましては警備員の方もそれなりに適正な人
数をまた要望の中でお応えさせていただく中で、今回の工事の方も進めさせてい
ただいたということがございます。そこは脇道から出られる方も危険ですので、現況
に合わせて随時警備員の体制も流動的に動かしていったということで、今回、工事

を終わらせていただいたところでございます。

それと、米勇さんのところの駐車場であったり、駐車場の問題でございます。次回の工事が残り58メートルになります。ちょうど小川屋さんの交差点から、今度は澤田石油さんの方を向いて58メートル残ります。関西アーバン銀行であったり、そこら辺につきましてはもう工事は終わってますので、全体としては車を止めへんと工事はできませんが、できたところについては、行かれるご用事があればそのとき行けるところまでという案内はさせていただいたり、それで工事の方を進めさせていただきましたので、警備員によって適切にそこは指示をさせていただきながら、ご商売の方に迷惑がかからへんような感じで進めていきたいというふうに考えてます。よろしくをお願いします。

議長（杉浦和人君） 奥平君。

3番（奥平英雄君） くれぐれも事故のないように、子どもさんら結構団体が4列ぐらいになって下校される方、多々見られるんで、警備員の方にもくれぐれも注意されるようにしてもらいたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。ありがとうございます。

議長（杉浦和人君） ほかに質疑ございませんか。

2番、後藤勇樹君。

2番（後藤勇樹君） 改めましておはようございます。私からは繰越明許費の内容につきまして、国庫補助農地災害復旧費、それから国庫補助道路橋梁災害復旧費についてお尋ねしたいと思います。

まず農林課さんにですけれども、国庫補助農地災害復旧費におきまして、昨年の21号台風によって被災しました鳥居平の農地、こちらを復旧していただけるということで、住民の方も非常に喜んでいらっしゃいますので、お声を伝えておきたいと思います。ありがとうございます。

当初、年度内に工事が終わるといふふうに伺っていたわけですが、年をまたぐ、年度をまたぐということで、60日ぐらいの工期といふふうに先ほどもお伺いしたわけですが、ご存じのようにちょうど被災しております部分が農地の水路に当たっておりまして、この農地だけではなくて周辺の農地にもこの水路は影響しております。まもなく田んぼの時期が近づいてくるということで、鳥居平としましても、今度3月4日にあの辺の周りの水路全部を掃除していこうということで予定もしてあります。あの近くの田んぼにもあの水路は、先ほどお話ししましたように影響しておりますので、この年の田んぼ作業にどれぐらい影響するのかという、心配される声がちょこちょこ聞かれます。当初、80パーセントほど補助の方でしていただけると聞いたのが、去年の12月27日の査定によって92.7パーセントぐらい見ていただけるということで、その点についてはもう非常に皆さんありがたい

とおっしゃってらっしゃるわけですが、今後の見通しとして、田んぼへの影響など、どういうふうになりそうかというようなことが分かればちょっと教えていただきたいと思いますというのが1点です。

もう1つ、この橋の方なんですけれども、ちょうど前川橋、中之郷と鳥居平の間にあります。それと西川原橋、こちらが非常に傷んでおりまして直していただけるということで、これはこれで非常にありがたいということで、中之郷の方や中之郷の区長さんからも非常に感謝の声を聞いております。ありがとうございます。ですが、日野町全体で今、178本ほど橋があるのかなと思います。そのうちの五十数本が多分大型の重要な橋であって、ということは120本ほどがちょっと小さい橋ということになると思いますけれども、この周辺を見ておりただけでも、ちょっと大水が出たら危ないような橋がまだたくさんございます。佐久良川は特に一級河川ですので、これを橋をどうこうということになりますと、なかなか町だけでは難しい部分があるかと思っておりますけれども、何か潰れてしまわないとなかなか復旧というのはお金が出てこないわけですが、やはり生活に非常に大事な橋でもありますので、すぐ横にあります桜溪橋、また佐久良にあります常永橋、池川橋、こういったところも非常に危ない橋でございますので、何か県とか国の方にももっと強く言っていただいて、被災する前に何とかすることができないか。この西川原橋のすぐ横にあります桜溪橋も大水が出たらいつ流れてもおかしくないような橋ですし、現に以前、流れておりますしというようなことももう少し強く言っていただけないかというようなことも含めてお尋ねしたいと思います。お願いいたします。

議長（杉浦和人君） 2番、後藤勇樹君の質問に対する当局の答弁を求めます。

農林課長。

農林課長（藤澤 隆君） ただいま後藤議員より平成29年度一般会計補正予算の第2表 繰越明許費の件でご質問いただきました。

農地の災害復旧費の繰り越しでございます。鳥居平地区でございますけれども、当初、災害が起きた時点で、地元の方につきましては、もう30年産の水稻の作付は無理だろうというようなお話の中で工事の進め方等、協議をしてまいったところがございます。その間、査定も受け、設計ができたところがございますけれども、その後、地元さんとお話する中で、今、後藤議員が申されましたように、農地のりがずったことによって下の排水路が埋まっております。その排水路をそのまま放置しますと、他の農地の作付に影響が出るんじゃないかということで、地元で少し総出で排水路の土砂を上げたかどうかというような相談もあったわけですが、工事を早く発注することでその工事の中で先に影響がないように対応できるということで、今回、繰り越しの承認はいただくわけですが、なるべく早く発注をいたしまして影響が出ないように対応したいというふうに考えておるところござ

います。よろしく申し上げます。

議長（杉浦和人君） 建設計画課長。

建設計画課長（望主昭久君） 今ほど後藤議員より橋の補修というか、抜本的な見直しというか、そのことでご質問いただきました。

国では現在、メンテナンス、笹子トンネルのあの事故以来、重要構造物については、点検をして、そして長寿命化をしていく、そのような方針にかじを切っております。そのために改築であったりその方がなかなか予算がつきにくいという状況になってます。橋につきましても、県内の道路管理者、当然、今、おっしゃっていただいた常永橋であったり池川であったりするところにつきましても、県の、県道の管理になってきます。これにつきましても県の方も当然そのような橋の管理についてはしっかりやっています。また、今回のように橋梁があってもその下の河床が急激な水によって洗掘されたりするのは、当然、日常管理にも大きく影響いたしますので、そのことにつきましても、河床の低下については佐久良川はかなり河床が下がっているということは常々土木事務所の方には伝えておりますので、その辺と河床と、そして上部については橋梁の長寿命化ということであわせてしっかりするようというふうには常々申し上げるところでございます。

また、町につきましても、当然、町の橋につきましても建設計画課で掌握しておりますので、そこらにつきましても同じような考えでしっかりと管理に努めていきたいというふうに考えています。よろしく申し上げます。

議長（杉浦和人君） 後藤君。

2番（後藤勇樹君） 農地の方にしましても橋の方にしましても、こうやって早急に対応していただけて本当に皆さん、ありがたいという声は常々聞いておりますので、私からもここで感謝申し上げたいと思いますけれども、ぜひ周りの田んぼにつきましても、周りの影響ができるだけ少ないように尽くしていただきたいというふうに思います。また、橋につきましてもご事情はよく分かるわけでございますけれども、何とか皆さんの生活道路ですので、これからはしっかりしたものがいつまでも使っていけるようにご対応願いたいと思います。もう要望だけですけれどもよろしく願いいたします。

議長（杉浦和人君） ほかに質疑ございませんか。

— な し —

議長（杉浦和人君） ないようでありますので、質疑を打ち切りたいと思いますが、ご異議ございませんか。

— 異 議 な し —

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、質疑を終わります。

お諮りいたします。日程第3 議第1号、平成29年度日野町一般会計補正予算（第

7号)については、委員会付託を省略し、討論を行い、採決いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

－異 議 な し－

議長(杉浦和人君) ご異議なしと認め、これより討論に入ります。
討論はありませんか。

－な し－

議長(杉浦和人君) ないようでありますので、討論を終わります。
これより採決いたします。

日程第3 議第1号、平成29年度日野町一般会計補正予算(第7号)について、
原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

－起 立 全 員－

議長(杉浦和人君) ご着席下さい。

起立全員であります。よって、日程第3 議第1号、平成29年度日野町一般会計
補正予算(第7号)については、原案のとおり可決することに決しました。

以上をもちまして本日の日程は全て終了いたしました。

ここで、町長より発言を求められておりますので、これを許可いたします。

町長。

町長(藤澤直広君) 閉会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様方には、本日の臨時議会に提案いたしました議案につきまして、慎重
審議をいただき、可決いただきましたことに厚く御礼申し上げます。

災害復旧事業につきましては、安全第一に工事を進めてまいりますので、ご理解
とご協力をお願いいたします。

さて、今年も2月11日から3月11日にかけて、大窪から村井・西大路の町並
みにおいて、日野ひなまつり紀行が実行委員会の皆さんによって開催されてお
ります。期間中は200カ所近くで各家に伝わる江戸時代から現在に至るまでのおひなさま
が展示されるとともに、さまざまな催しが計画をされております。町内外からた
くさんの方が日野の町を訪れ、のんびりゆっくりと散策いただき、春の訪れを感じ
とっていただけるものと期待しております。

いましばらく寒い時期が続くと思われませんが、議員各位におかれましては、健康
に充分ご留意いただき、各方面でご活躍いただきますことを心からご期待申し上げ、
閉会のご挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。

議長(杉浦和人君) 以上をもちまして本日の会議を閉じ、平成30年第1回日野町議
会臨時会を閉会いたします。

一同起立、礼。

－起 立 ・ 礼－

議長（杉浦和人君） ご苦労さまでございました。

－閉会 10時04分－

地方自治法第123条の規定により署名する。

日野町議会議長 杉浦 和人

署名議員 山田 人志

署名議員 富田 幸